

### 第3【設備の状況】

#### (1) 主要な設備の状況

当第3四半期連結会計期間において、当社は、国内のテクノロジーソリューションの主要拠点である富士通ソリューションスクエア（東京都大田区）の土地及び建物について、平成20年12月に所有権を取得いたしました。対象不動産の取得金額は25,745百万円（土地11,971百万円、建物及び構築物等13,774百万円）であり、土地の面積は24千㎡です。

#### (2) 設備の新設、除却等の計画

当第3四半期連結会計期間において、第2四半期連結会計期間末日時点の計画から設備の新設、除却等の計画について、昨今の厳しい事業環境に鑑み、デバイスソリューションを中心にすべてのセグメントで計画の見直しを行い、35,000百万円減額の185,000百万円としました。

事業の種類別セグメントごとの内訳は、以下のとおりです。

事業の種類別セグメントの名称	金額 (百万円)	設備等の主な内容・目的
テクノロジーソリューション	100,000	国内データセンター設備及び英国におけるアウトソーシング設備
ユビキタスプロダクトソリューション	20,000	垂直磁気記録方式HDD製造設備及び携帯電話製造設備
デバイスソリューション	40,000	先端ロジックLSI製造設備及び基盤ロジックLSI製造設備
その他、全社（共通）	25,000	オーディオ・ナビゲーション機器、移動通信機器及び自動車用電子機器の開発・製造設備
計	185,000	

- (注) 1. 所要資金185,000百万円は、主として自己資金により充当する予定です。  
2. 設備投資の計画額は、消費税抜きで表示しております。  
3. 経常的な設備の更新のための除・売却を除き、重要な設備の除・売却の計画はありません。  
4. 全社（共通）は、一般管理部門及び共通研究費等のセグメントに配賦不能な設備投資額です。